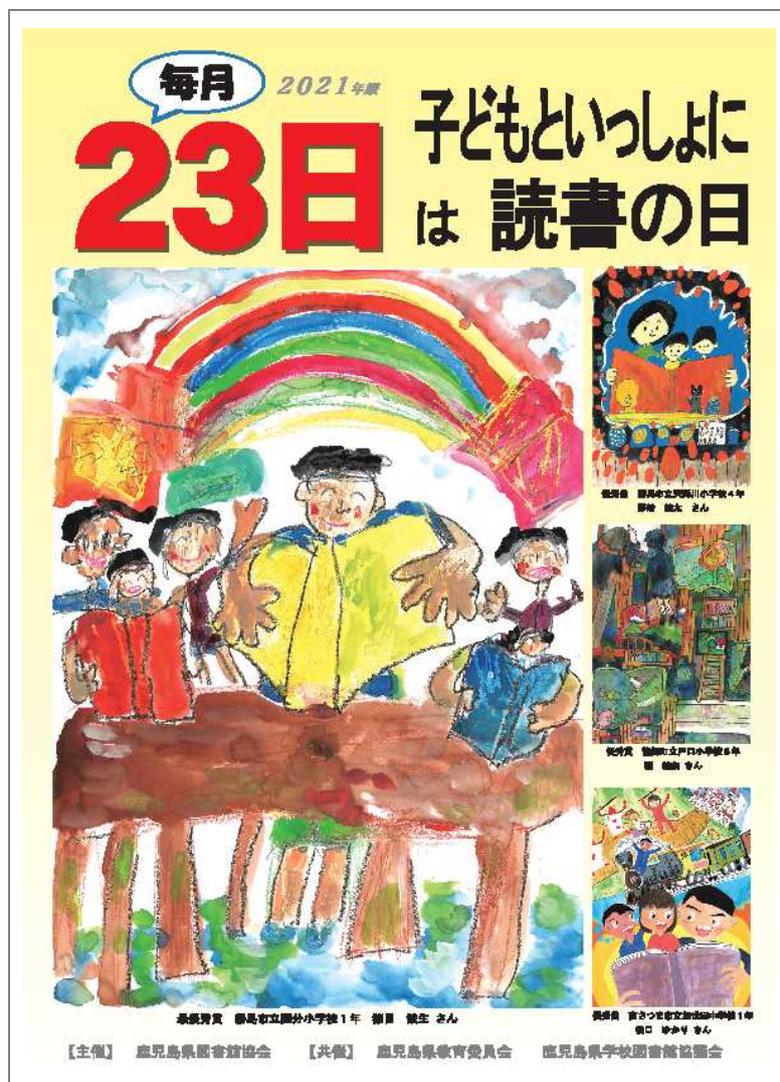


令和3年

こどもの本
-児童図書モデルリスト-



鹿児島県立図書館

目 次

本書を利用される方に	1
幼児の本	2
小学校低学年の本	6
小学校中学年の本	9
小学校高学年の本	12
中学生の本	15
指導者の本	18

凡 例

1 図書に掲載順

幼児，小学校低学年，小学校中学年，小学校高学年，中学生の段階ごとに，請求記号順に記載してあります。

2 出版に関する事項

令和2年12月現在です。本の価格は本体価格を掲載してあります。購入するときは消費税が別途加算されます。

3 請求記号

「NDC小・中学校（児童書）適用表」による鹿児島県立図書館用のものです。

本書を利用される方に

- 1 このリストは、家庭や学校、公立図書館（室）等で、子供の本を選択する際の参考資料として、鹿児島県立図書館が所蔵する図書の中から選定し、作成したものです。ほかの児童図書目録等とも併せて御利用ください。
- 2 掲載図書は、次のような観点から選定しました。
 - (1) 原則として令和2年1月から令和2年12月までに本館で受け入れた図書であること。
 - (2) 子供の読書生活を豊かにし、人間形成を図ることのできる図書であること。年齢層に応じた観点は次のとおりです。

幼 児	<ul style="list-style-type: none">・ 子供のイメージを豊かにさせ、本を手にする喜びや楽しさを味わわせるもの・ 読み聞かせに適した本、リズム感のある言葉やきれいな絵の本など
小学校低学年	<ul style="list-style-type: none">・ 情景が生き生きと描かれ、心を豊かにさせるもの・ 楽しく分かりやすい本、生活経験に近い内容の本など
小学校中学年	<ul style="list-style-type: none">・ 子供の立場や生活に即して描かれ、心を豊かにさせるもの・ いろいろなジャンルの本
小学校高学年	<ul style="list-style-type: none">・ 知識を広げ、読書の楽しさや文学的な感動を味わうことができ、心を広く深くさせるもの（視野を広げるもの）・ ストーリー性がある本、適度な分量の本など
中 学 生	<ul style="list-style-type: none">・ 自他の社会生活の在り方、人としての生き方を振り返りながら、文学体験や情報獲得の喜びを味わうことができ、さらに論理的思考を育てる本

- 3 本書では、幼児・小学校（低学年・中学年・高学年）・中学生にグレードを分けてあります。これは一応の目安ですので、利用される場合は、それぞれの子供の発達段階や個性等を十分考慮してください。

なお、幼児・小学校低学年については、大人が読んで聞かせることも想定して選定しています。
- 4 指導者向けには、図書選択のための参考図書と親子読書推進のための参考図書を掲載してあります。
- 5 掲載されている図書は、鹿児島県立図書館児童文化室の「研究室」にあります。
- 6 このモデルリストは、鹿児島県立図書館ホームページでも御覧いただけます。
- 7 モデルリストは、昭和50年から作成しており、過去3年間のモデルリストは鹿児島県立図書館児童文化室の「研究室」で御覧いただけます。

1 あばれネコ



- ① キューライス/さく・え
- ② KADOKAWA
- ③ 1200円
- ④ E

突然、窓から現れた猫！男の子の読んでいた本をバターン！と閉じて、机の上をトタトタトタター！と走り回って。でも、あれ？なんだか男の子も、のってきて……。擬音語だけで読んでも楽しめる、愉快で暴れん坊なネコのお話です。

2 いっぴきぐらしのジュリアン



- ① ジョー・トッド・スタントン/作
いわじょうよしひと/訳
- ② 岩崎書店
- ③ 1400円
- ④ E

のねずみのジュリアンは1匹で気ままに暮らしていました。そんなジュリアンを狙い、きつねは穴に飛び込んだけれど……。ちょっと間抜けなきつねと、クールなジュリアンのやりとりに心が和むお話です。

3 おいらとぼく



- ① 長田真作/作
- ② 文化学園文化出版局
- ③ 1800円
- ④ E

突然出会った「おいら」と「ぼく」は正反対の性質。その二人がいっしょに絵を描く作業を続ける中で気付いたことは……。それぞれの個性を尊重し、良さを生かすと、新たな発見や創造につながることに気付かせてくれる一冊です。

4 おおきなおおきな木みたいに



- ① ブリッタ・テケットラップ/作・絵
木坂涼/訳
- ② ひさかたチャイルド
- ③ 1500円
- ④ E

心の中に育つ気持ちを一本の木に象徴させて描いた作品です。絵本のなかに「しかけ」があり、その気持ちを表現しているところも素敵な工夫です。読み進めるにつれて、やさしさや思いやりの心が育つ素敵な一冊です。

5 おくりもの



- ① 豊福まきこ/作
- ② BL出版
- ③ 1300円
- ④ E

ハリネズミくんは自分のハリが嫌いです。なぜなら森の友達に刺さってしまいそうだから……。『ぼくのハリにもできることがあるのかな』友だちの存在が自分の「嫌い」を「好き」に変えてくれる、心温まるお話です。

6 すき



- ① 有田奈央/さく
羽尻利門/え
- ② 少年写真新聞社
- ③ 1500円
- ④ E

「すき」, 「すき」, 「すき」。ぼくのわたしの「すき」がいっぱい詰まった絵本。「すき」は、元気ややる気、喜びや楽しさをいっぱい与えてくれます。あなたの「すき」は何ですか。いつもは気付かない「すき」に気付いてみませんか。

7 ステラとカモメとプラスチックうみべのおそうじパーティー



- ① ジョージナ・スティーブンス/作
イジー・バートン/絵
いとうのぶこ/訳
- ② 岩崎書店
- ③ 1600円
- ④ E

かもめのミューちゃんが持ってきてくれる贈り物を楽しみにしていたステラでしたが、最近はお菓子の袋など、プラスチックばかり。そんなとき、何だかミューちゃんの具合が悪そうで…。SDGsについて考えさせられるお話です。

8 たいこ



- ① 樋勝朋巳/ぶん・え
- ② 福音館書店
- ③ 900円
- ④ E

トントントントン、たいこのリズムに合わせて仲間が集まってきます。あれあれ、せっかく集まったのに誰かのひと声でみんなちりぢり……。でも大丈夫。たいこひとつでまた大盛り上がり。音とリズムと仲間を感じる素敵な作品です。

9 月のふしぎ
はじめてのかがくのえほん



- ① いしがきわたる/え
おおぬまたかし/かんしゅう
マイルスタッフ
- ③ 1500円
- ④ E

月の影がうさぎに見えるのは日本だけ？赤色の月があるの？大きさも変わって本当？地球に一番近い星「月」。知っているようで知らない、そんな月のふしぎを集めた科学絵本です。

10 なでなでなで



- ① にへいたもつ/作
わたなべさとこ/絵
- ② KADOKAWA
- ③ 980円
- ④ E

こねこちゃんのあたまを、なでなでなで。こぐまちゃんのおくちを、なでなでなで。こぶたちちゃん、きりんちゃん、ぞうちゃん。みんなが思わずなでなでしたくなるかわいいところはどこかな？家族の触れあいを楽しめるお話です。

11 ねえねえあのね



- ① しもかわらゆみ/作
- ② 講談社
- ③ 1300円
- ④ E

「大好き」って大切な人に伝えていますか？言葉で、体で、大好きで大切な人に伝えたいお話です。ぴよぴよひよこさんがねずみさんに話しかけます。「ねえねえあのね……だいすきよ」。読み聞かせにぴったりの絵本です。

12 はんぶんこ



- ① shirokuma/さく・え
- ② 大和書房
- ③ 1400円
- ④ E

のんちゃんは弟がやってきたその日からお姉さんになりました。ちょっぴりさみしいのんちゃんは「はんぶんこの魔法」を覚えてもらいますが……。突然お姉ちゃんになるのってさみしい？それともうれしい？姉弟と親子の愛のお話です。

13 フランクリンとルナ、本のなかへ



- ① ジェン・キャンベル/ぶん
ケイティ・ハーネット/え
横山和江/やく
- ② B L 出版
- ③ 1600円
- ④ E

ドラゴンのフランクリンと友達のルナは、ある日ひよんなことから本の世界に飛び込むことに。するとそこには何だか見たことがある登場人物が次々としてきて……。友達の大切さと本の面白さを伝えるお話です。

14 ブルーノ



- ① まるやまなお/著
- ② みらいパブリッシング
- ③ 1400円
- ④ E

ブルーノは、たろうくんのくつ下をハムハムするのが大好き。大好きで大事にしたいから家族のマネをしてみるけれど……。一生懸命なのになぜか失敗続きのブルーノ。色彩も鮮やかな、くすっと笑えるお話です。

15 「へてか へねかめ」おふろでね



- ① 宮川ひろ/作
ましませつこ/絵
- ② 童心社
- ③ 1300円
- ④ E

「へてか へねかめ……」は、昔からある言葉。おふろで3回となえたら、体も心もぼっかぼか！家族内での口頭伝承が少なくなりつつある中、絵本をとおして様々な口承についてを振り返るきっかけにもなる一冊です。

16 ぼくはくるま、みんなもくるま



- ① 高橋祐次/作
- ② あかね書房
- ③ 1300円
- ④ E

「ぼくのくるまだけクラクションがない。」「代わりに友達にもらったラッパを鳴らすと笑われる。」「みんなと違うって、はずかしいこと？」ぼくが逃げ出した街で気づいたことは……。マイノリティ・マジョリティを学べる一冊です。

17 まざっちゃおう！



- ① アリー・チャン/作・絵
小栗左多里/訳
- ② フレーベル館
- ③ 1400円
- ④ E

仲良く暮らしていた、赤、黄、青の三色。ある日、自分の色が一番だと言い始め別々に暮らすことに。色が混ざり合うことで新しい色が生まれ、違いを受け入れることで新しい発見や誕生がある。柔軟性や多様性を考えさせる一冊です。

18 みんなのおすし



- ① はらぺこめがね/作
- ② ポプラ社
- ③ 1400円
- ④ E

おすしのリアルでおいしそうなおイラストと色彩豊かなキャラクターが、おもしろさや楽しさを際立たせています。色々なお客さんがやってきて、最後はすし職人の秘密が明かされる！子供と一緒に大人も楽しめる一冊です。

19 ムカムカドッカーン！



- ① ミレイ・ダランセ/作
ふしみみさを/訳
- ② パイインターナショナル
- ③ 1300円
- ④ E

ローベルはとっても不機嫌。部屋に閉じこもっていると、大きな怒りの「かたまり」があらわれて大暴れ！次々にものを壊します。それを見てローベルは……。怒りを手放す方法を、物語を通じて学べる、アンガーマネジメントの絵本です。

20 ゆりかごのうた



- ① 北原白秋/詩
高見八重子/絵
- ② ひさかたチャイルド
- ③ 1000円
- ④ E

ねんねこ、ねんねこ、カナリヤがゆりかごの歌を歌います。読み聞かせでも、朗読でも、歌でも楽しめる優しい子守歌の絵本。夢の世界へ優しく誘うとともに、自分自身の子守歌の記憶をそっと呼び起こしてくれるお話です。

1 青いヌプキナの沼



- ① かこさとし/著
- ② 復刊ドットコム
- ③ 2300円
- ④ E

まだ北海道がエゾと呼ばれていたころ、内地からきた侍たちが、アイヌの人を追い払ってしまった時代がありました。

その歴史を、かこさとしさんが、ヌプキナ(すずらん)の咲く湖のほとりで暮らすアイヌ兄妹の悲しい民話をもとに描いた絵本です。

2 いちご



- ① 荒井真紀/さく
- ② 小学館
- ③ 1500円
- ④ E

いちごを食べると、プチプチ音がします。この音は種を噛む音で、大きな実で約300粒の種があるそうです。いちごの苗から生長し、咲いた花から花びらが散り、花托が大きく膨らみ実がなり、いちごを収穫できるまでの一連の様子が記録されています。

3 インクレディブルホテル



- ① ケイト・デヴィス/文
ザベル・フォス/絵
山田詩子/訳
- ② B L 出版
- ③ 1600円
- ④ E

料理人見習いのステファンが毎朝5時にいれるコーヒーからすべてのことが時間通りに進むインクレディブルホテル。100周年の記念にパーティーを開くことになりましたが、大変なことが起こります。そのとき、ステファンは……。思いは届くと信じることができる、美しい絵が魅力的な1冊です。

4 さくらがさくと



- ① とうごうなりさ/さく
- ② 福音館書店
- ③ 1400円
- ④ E

普段桜の木を眺めることは少ないかもしれませんが、桜が咲き始めると、鳥たちが集まり通行人も歩みを止め、桜を眺めます。花見をしたり、夜は夜桜を楽しむ人が集まったりします。桜の木にたくさんの人が集まる賑やかな様子が描かれています。

5 チャーリー、こっちだよ



- ① キャリン・レイヴス/さく
チャールズ・サントリ/え
いわじょうよしひと/やく
- ② B L 出版
- ③ 1700円
- ④ E

心や体に傷をおった動物たちが、安心して暮らせる家「だれでもぼくじょう」の中で、心の傷のせいで、いつもひとりであるヤギのジャック。ある日、片方の目しか見えないウマのチャーリーがやってきます……。

お互いを補いながら、徐々に深まっていく友情に心を打たれます。

6 図書館のふしぎな時間



- ① 福本友美子/作
たしろちさと/画
- ② 玉川大学出版部
- ③ 1600円
- ④ E

国際子ども図書館で、本を読みながらお母さんを待っているゆりかのまえに、イギリスの古い本に住んでいる「すこしはものしり」という妖精があらわれ、そこからふしぎな図書館めぐりがはじまります。国際子ども図書館の内側や蔵書について楽しみながら知ることのできる絵本です。

7 7年目のランドセル
ランドセルは海を越えて、アフガニスタンで始まる新学期



- ① 内堀タケシ/写真・文
- ② 国土社
- ③ 2000円
- ④ E

日本で6年間使用したランドセル。日本全国から集まったランドセルはボランティアの方々の協力によりアフガニスタンに送り出されます。ランドセルの活用を通して就学率を上げるとともに、ランドセルがアフガニスタンの子供たちの希望のために役立っています。

8 ねえさんの青いヒジャブ



- ① イブティハジ・ムハムド &
S・K・アリ/文
ハム・アリ/絵
野坂悦子/訳
- ② BL出版
- ③ 1600円
- ④ E

ねえさんのアシャは、新学期、青いヒジャブをつけて学校に行きました。しかし、学校では、ヒジャブを見て、悪く言ったり笑ったりする人もいました。それでも動じない姉の姿に、妹のファイザーは、強さと希望を感じます。偏見や差別のない社会を願って書かれた作品です。

9 ねこなんていなきやよかった



- ① 村上しいこ/作
ささめやゆき/絵
- ② 童心社
- ③ 1300円
- ④ E

飼っていたねこが死んでしまって悲しいのに、友だちの前では「ねこなんていなきやよかった」と強がってしまうわたし。でも、夜ご飯のとき、思い出しては暗い顔をしている家族を見たお母さんが言った一言で……。悲しみから逃げずに死を悼むことの大事さ、そして死を受け止める力をくれる1冊です。

10 はじまりはたき火
火とくらししてきたわたしたち



- ① まつむらゆりこ/作
小林マキ/絵
- ② 福音館書店
- ③ 1400円
- ④ E

火は石炭や石油を使い、自動車の動力や発電機で電気を作り生活に不可欠なものとなりました。しかし、排気ガスによる大気汚染の問題も発生しています。人間は火の力から様々な知恵を生み出しました。これからの地球のことを考えさせられる1冊です。

小学校低学年の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求記号

11 虫ガール ほんとうにあったおはなし



- ① ソフィア・スペンサー/文
マーガレット・マクマラ/文
ケラスコット/絵
- ② 岩崎書店
- ③ 1500円
- ④ E

ソフィアは、小さい頃から虫に夢中。でも、小学校に入るとそのせいで「変わっている子」扱いされてしまい、一旦「虫をお休み」することにしますが……。

好きなもの、夢中になれるものがあるということは、貫くのは難しいけれど、とても素晴らしいことだと思わせてくれる絵本です。

12 ふゆとみずのまほうこおり



- ① 片平孝/写真・文
- ② ポプラ社
- ③ 1500円
- ④ 45カ019

氷は場所や条件によって様々な形や色に変化します。また、太陽の光が当たると表面だけでなく内部からも溶けだし、始めは丸く、次第に花などの模様になります。花や魚の形をした「アイスフラワー」は、まるで氷の花。自然が作った氷の作品が楽しめる一冊です。

13 きみひろくん



- ① いたうみく/作
中田いくみ/絵
- ② くもん出版
- ③ 1100円
- ④ 91イ019

ぼくの友達きみひろくんは、優等生だけど、ぼくにだけちょっと笑っちゃうようなうそをついてきます。でも、そんなきみひろくんがとんでもないことを打ち明けてきたのです。それは本当なの？二人の物語を通して、「友達」や「家族」について考えるきっかけを与えてくれる1冊です。

14 あらいぐまのせんたくもの



- ① 大久保雨咲/作
相野谷由起/絵
- ② 童心社
- ③ 1100円
- ④ 91オ019

コインランドリーにやってきたおばあさんの前に1匹のあらいぐまがあらわれて、「かなシミ」がしみこんだハンカチをあらってほしいと頼みます。せんたくとおばあさんのおかげで、ハンカチのシミもあらいぐまの気持ちも軽くなったようです。優しい気持ちと勇気をくれる1冊です。

15 しらゆきちりか ちっちゃいな



- ① 薫くみこ/作
大島妙子/絵
- ② PHP 研究所
- ③ 1200円
- ④ 91ク020

小学校1年生のちりかは、後ろの席のライオンみたいなさずきくんに、いつもちょっかいばかりだされることや「ちびか」と呼ばれることがいやでたまりませんでした……。

少しずつ接することで、さずきくんの心優しい一面に気付いていくちりかの姿に、読者も温かい気持ちになる物語です。

1 海の見える丘 絵本版



- ① くすのきしげのり/作
古山拓/絵
- ② 星の環会
- ③ 1400円
- ④ E

町にやってきたひとりの画家。「キャプテン」と親しみを込めて呼ばれる彼は、だれにでも親切な人でした。お礼の代わりに屋根や塀などの色を塗らせてもらう彼を、町の人には不思議に思いますが、彼が亡くなる時にその意味がわかります。どのように生きるのか、何を遺すのか、考えさせられるお話です。

2 駅のピアノ
故国への想い



- ① 稲葉茂勝/文
吉澤みか/絵
- ② 今人舎
- ③ 1800円
- ④ E

駅のコンコースに置かれた1台のピアノ。そのピアノの前に座る青年は、内戦によって、愛する故郷、愛する家族、愛する音楽に別れを告げなければなりません。美しい挿絵と、ピアノの調べが聞こえてくるような物語を通じて、平和の尊さを訴える本です。

3 ビーナスとセリーナ
テニスを変えた伝説の姉妹



- ① 舛・ランサム/文
ジェムズ・ランサム/絵
飯田藍/日本語版監修
西村書店
- ②
- ③ 1600円
- ④ E

ビーナスとセリーナはとても仲の良い姉妹で、優秀なテニス選手です。貧しくて道具を買うお金がなくても、銃声が響くテニスコートで練習を重ね、ついに姉妹は世界で1位と2位になります。差別や困難に負けずに夢を叶えた二人の物語です。

4 やとのいえ



- ① 八尾慶次/作
- ② 偕成社
- ③ 1800円
- ④ E

「やと」とはなだらかな丘に挟まれた浅い谷のこと。やとの自然と人々の暮らしを150年に渡って、十六羅漢さんと見ていきます。詳細な絵はとてもわかりやすく、見ていて飽きません。巻末の解説もあり、人々の暮らしの移り変わりがよくわかります。

5 みんなで守れ！ふくちゃんのいのち
結核にかかったボルネオゾウ



- ① 秋川イホ/文
- ② フレーベル館
- ③ 1300円
- ④ 48ア019

ふくちゃんは、日本に一頭だけのボルネオゾウです。ころころとした外見と好奇心おうせいな性格で、動物園一の人気者ですが、結核という重い病気にかかります。「かならずふくちゃんをたすける！」と多くの専門家が愛と知恵を結集させて、ふくちゃんの命を救った、感動と奇跡のお話です。

6 しまふくろうの森



- ① 前川貴行/写真・文
- ② あかね書房
- ③ 1500円
- ④ 48マ020

巨大なヒグマやエゾリス、モモンガなどの小さな生きもの、シカやキツネ……。さまざまな生きものたちが暮らしている北海道の森の奥に、世界で最も大きいとされるしまふくろうがひっそりと住んでいます。森の神と呼ばれ、絶滅寸前の彼らの生態を、鋭く切り取った迫力の写真と熱い言葉で紹介します。

7 熊本城復活大作戦
地震から二十年かけて進む道のり



- ① 佐和みずえ/著
- ② くもん出版
- ③ 1400円
- ④ 52サ020

2016年の熊本地震で、未曾有の被害を受けた熊本城。日本が誇る名城を復活すべく、様々な分野の専門家が立ち上がります。熊本城の調査研究、災害対策、そして貴重な文化財を未来に伝えるため、修復作業に邁進する人々の熱意が、熱く胸を打つ本です。

8 お蚕さんから糸と綿と



- ① 大西暢夫/著
- ② アリス館
- ③ 1500円
- ④ 63才020

昔から続く養蚕家の仕事を写真で紹介。何万頭ものお蚕さんが、その命を糸や綿に変え、布団や衣服などが作られます。わたしたちがまとっているぬくもりは、命のぬくもりなのだを教えてくれます。失われつつある伝統技術を通して命への感謝を考えさせられる一冊です。

9 ぼくらしく、おどる
義足ダンサー大前光市、夢への挑戦



- ① 大前光市/著
今井ヨージ/絵
- ② 学研プラス
- ③ 1400円
- ④ 76才020

いじめられっ子だった著者が、中学校の文化祭で演じた劇を機に演劇の魅力に染まり、父親の反対にも負けず必死で舞台の稽古を続けていきます。ようやく道をつかもうとした矢先、交通事故で片足を失なった著者が、大きな困難を乗り越えながら、自分の夢を貫く姿には、感動を覚えずにはられません。

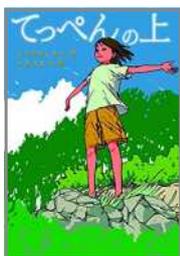
10 〔改訂版〕戦争にいったうま



- ① いしいゆみ/作
大庭賢哉/絵
- ② 静山社
- ③ 1000円
- ④ 91イ020

よく晴れた秋の日、マツさんの家に栗色の毛の子馬がやってきました。名前はランタン。気立てが優しく働き者のランタンが、ある日戦争に召集されます。マツさんと離れ離れになっても、目を覆うほど悲惨な戦争を体験してもなお、彼らの絆は深く、そして強いのです。感動のラストが心を震わせる本です。

9 てっぺんの上



- ① イノウエミホコ/作
スカイエマ/絵
- ② 文研出版
- ③ 1400円
- ④ 91イ020

小学5年生のエマは、母親の家出という、予想もしなかった事態を迎えます。母親のいない不安や葛藤を抱えて過ごす中で、少年レオと出会いますが、この出会いが、未来へ立ち向かう力となっていきます。困難な中でも人生は拓けるという勇気が生まれる本です。

12 AIロボット、ひと月貸します！



- ① 木内南緒/作
丸山ゆき/絵
- ② 岩崎書店
- ③ 1200円
- ④ 91キ020

未来科学研究所の所長が貸してくれた「AIロボットエイト」。栄太にそっくりのエイトは、家の手伝いや学校の宿題をしてくれる上に、代わりに学校にまで行ってくれます。ある日、(このままではエイトに乗っ取られる！)と思った栄太は喧嘩してしまいますが……。ちょっと不思議な友情物語です。

13 ぼくらのなぞ虫大研究



- ① 谷本雄治/作
羽尻利門/絵
- ② あかね書房
- ③ 1300円
- ④ 91タ020

クラスで「虫はかせ」と呼ばれる翔太は、授業で生きもの調べをすることに。同じチームの厚志と香織はけんかばかりで、三人の気持ちはまとまりません。校庭で見つけた「なぞ虫」を調べることになりましたが……。
友情や視点を変えて考える力を学んでいく成長の物語です。

14 しあわせなハリネズミ



- ① 藤野恵美/作
小沢さかえ/絵
- ② 講談社
- ③ 1350円
- ④ 91フ019

友達はいらない、というハリネズミは、もぐらと出会ったことをきっかけに、さまざまな体験を通してつながりができます。ハリネズミは、ふたりで過ごしてお互いを知る中で、相手を思いやること、誰かとしあわせや楽しみ、悲しみを分かち合うことの大切さを学んでいきます。

15 神様のパッチワーク



- ① 山本悦子/作
佐藤真紀子/絵
- ② ポプラ社
- ③ 1300円
- ④ 91ヤ020

四年生の^{むすぶ}結が書いた、家族への感謝と将来の夢についての手紙。それによって、結が特別養子縁組であることを知ったクラスメイトは気の毒そうな態度を取ります。しかし、家族が大好きな結はそれを不思議に思いません。いろいろな形の家族があることを知ることができる作品です。

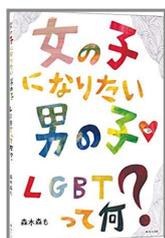
1 命のうた
ぼくは路上で生きた十歳の戦争孤児



- ① 竹内早希子/著
石井勉/絵
- ② 童心社
- ③ 1400円
- ④ 21タ020

「戦争孤児」という言葉を聞いたことがありますか？戦争で親や兄弟を失い、家をなくした子どもたちのことです。自分の力で必死に、そして精一杯生きる主人公“セイちゃん”の姿に胸を打たれます。戦争が終わって70年以上経つ今だからこそ読んでほしい作品です。

2 女の子になりたい男の子 L G B
Tって何？



- ① 森木森も/著
- ② みらいパブリッシング
- ③ 1300円
- ④ 36モ019

L G B T知っていますか。L（レズビアン）G（ゲイ）B（バイセクシュアル）T（トランスジェンダー）。それぞれをその人の個性としてそれぞれが自分らしく生きていけるように作者は悩んでいる人たちに率直に語っています。大人も子供も読んでほしい本です。

3 オランウータンに会いたい



- ① 久世濃子/著
- ② あかね書房
- ③ 1300円
- ④ 48ク020

あなたは、オランウータンとチンパンジーの違いがわかりますか？突然強く変身するオス、お母さん一人でする子育て、実は厳しい食物事情……。まもなく絶滅と言われていているオランウータンには不思議がたくさん。そんなオランウータンの世界を覗いてみませんか？

4 ウンコロジー入門



- ① 伊沢正名/著
- ② 偕成社
- ③ 1500円
- ④ 49イ020

自然が大好きな作者が作り出したウンコロジとはウンコが作り出す生態系（エコロジー）を名付けたものです。食べ物のかすで自分に不要になったウンコは必ず誰かの役に立っていることを体験からまとめ、自然の摂理をわかりやすく説明しています。身の回りの日常に新たな発見を見出す一冊です。

5 「いただきます」を考える
大切なごはん和田んぼの話



- ① 生源寺眞一/著
- ② 少年写真新聞社
- ③ 1600円
- ④ 61シ019

わたしたちが生きるために欠かすことのできない食べ物＝ごはんをとおして世界の状況や日本の農業について考える一冊。食料自給率、飢餓、飽食など一見難しいと思われるようなことも分かりやすく述べながら、食べ物を支える産業や農業の新しい動き、農業の楽しさにもふれています。

6 希望、きこえる？
ルワンダのラジオに子どもの歌が流れた日



- ① 柴谷明子/著
- ② 汐文社
- ③ 1500円
- ④ 69サ020

アフリカの中央にある国、ルワンダ。大人向けのテレビやラジオしかないこの国で、「子ども向けのラジオ番組を作ろう！」と奮闘する日本人・明子さんのお話です。人との出会いを大事にし、困難を乗り越えながら夢を実現する明子さんの生き方に勇気をもらいます。子供たちの笑顔が印象的な一冊です。

7 ラグリマが聞こえる
ギターよびひけ、ヒロシマの空に



- ① ささぐちともこ/著
くまおり純/絵
- ② 汐文社
- ③ 1500円
- ④ 91サ020

ミオンが古い洋館で出会ったのは、怪人のようなおじいさん。怪人がギターで奏でていたのは、亡くなったパパとの思い出の曲「ラグリマ」。音楽に引き寄せられたミオンは、おじいちゃんと怪人とのつながりを知ります。世代を超えて人をつなぐのは、戦争と原爆を乗り越えた「原爆ギター」だったのです。

8 アリババの猫がきいている



- ① 新藤悦子/作
佐竹美保/絵
- ② ポプラ社
- ③ 1500円
- ④ 91シ020

人の言葉がわかるというペルシャ猫のシャイフ。飼い主アリババの留守中に預けられた店の民芸品たちとも会話ができて、その民芸品たちから、次々に繰り広げられる身の上話にシャイフは驚きます。異国からやってきた民芸品たちに耳を傾けながら、不思議な縁で結ばれていきます。

9 スイマー



- ① 高田由紀子/著
結布/絵
- ② ポプラ社
- ③ 1500円
- ④ 91タ020

水泳で勝つことにこだわりすぎて、「オレ様」になってしまう航。転校先の佐渡島で出会った個性豊かな3人と一緒に、メドレーリレーに挑戦します。時にはぶつかりあいながら、友情を深めていきます。瑞々しく描かれた彼らの物語に、胸があつくなります。

10 徳治郎とボク



- ① 花形みつる/著
- ② 理論社
- ③ 1400円
- ④ 91ハ019

大正12年生まれのおじいちゃんは、頑固で気むずかしいけれど、ボクは大好き。そんなおじいちゃんは、闘病の末に亡くなります。小学生のボクが綴る、大切な人と過ごした思い出、そして永遠の別れ。これからも、思い出たちは、心の中で静かに輝き続けるのです。

11 あおいの世界



- ① 花里真希/著
中島梨絵/装画
- ② 講談社
- ③ 1400円
- ④ 91ハ020

カナダに転校することになったあおいは、英語も話せないし、友達もいないし、不安なことばかり。しかし、お互いの個性を大切にできるカナダで、色々な人と出会い、経験を重ね、特別な友達アディソンとも出会い、あおいの不安は少しずつ小さくなるのでした。

12 うちの弟、どうしたらいい？



- ① エリザ・グライマー/作
小宮由/訳
- ② 岩波書店
- ③ 1400円
- ④ 93ク019

「弟を頼むわね。」そう言い残して母はいなくなってしまう。どうして面倒見なくちゃいけないの？それでも祖母との生活の中で荒れていく弟が心配でならないアニー。そんな孤独な悩みを受け入れてくれたのは弟の担任でした。信頼できる人と出会い、アニーは姉として成長していきます。

13 キャラメル色のわたし



- ① シャロン・M.ドレイパー/作
横山和江/訳
- ② 鈴木出版
- ③ 1600円
- ④ 93ト020

離婚してしまった黒人のパパ、白人のママの間に生まれたイザベラは、自分自身の存在意義について悩んでしまいます。そんな中ピアノが得意なイザベラはとても楽しみにしていた演奏会の当日、誤って警察に拘束されてしまいます。人種差別の問題について悩む主人公の気持ちがよくわかる作品です。

14 おいで、アラスカ！



- ① アンナ・ウォルツ/作
野坂悦子/訳
- ② フレーベル館
- ③ 1400円
- ④ 94ウ020

12歳の少女パーケルと13歳の少年スフェンが交互に、新学期の二週間のあいだに起こる出来事を語る構成となっています。パーケルが飼っていた「アラスカ」をある事情からスフェンが飼うことに。アラスカを取り戻そうと決心したパーケルはスフェンのうちに忍び込みますが……。

15 桜の木の見える場所



- ① パオラ・ペレッティ/作
関口英子/訳
- ② 小学館
- ③ 1500円
- ④ 97へ019

ある日、9歳のマファルダは、少しずつ視力が失われる難病と診断されてしまいます。目が見えなくなるってどういうことだろう？マファルダは、やっておきたいことのリストを作り始めます。少しずつ見えなくなっていくことの怖さを受け入れ、克服していく姿が少女の一人称で語られています。

1 未来の自分に出会える古書店



- ① 齋藤孝/著
- ② 文藝春秋
- ③ 1450円
- ④ 15サ020

コンプレックス、いじめ、進学、恋愛、身近な人の死……。誰しも必ず突き当たる問題に、本は道しるべを与え、成長を促してくれます。また、それらの本には未来を生きていく上でのヒントが隠されています。そんな本の力を私たちに教えてくれる一冊です。

2 親愛なるナイチンゲール様
あなたが弱者と共にあったように



- ① 川嶋みどり/著
- ② 合同出版
- ③ 1600円
- ④ 28カ019

彼女が生きた18～19世紀の英国社会は、「看護」という概念が浸透しておらず、さらに病院で病人の世話をするのは、貧しい女性が行うものと考えられる時代でした。その中で、彼女は苦悩しながらも現代看護の礎を築きます。彼女の生き様にも注目したい一冊です。

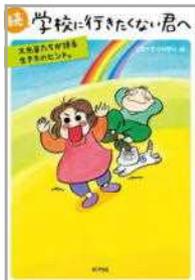
3 過労死しない働き方
働くリアルを考える



- ① 川人博/著
- ② 岩波書店
- ③ 800円
- ④ 36カ020

大人になって働くのは大切なこと。でも、働き過ぎは自分の心や命を追い詰めてしまいます。「過労死」の実態とその解決策について、事例を挙げて書かれているこの本は、中学生と先生方にぜひ読んでほしい一冊です。

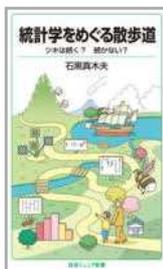
4 学校に行きたくない君へ 続
大先輩たちが語る生き方のヒント。



- ① 全国不登校新聞社/編
- ② ポプラ社
- ③ 1400円
- ④ 37セ018

皆さんは、「学校に行きたくない!」と思ったことがありますか?この本は、国内唯一の不登校専門紙「不登校新聞」に掲載された、当事者・関係者が勇気付けられるインタビューが多数紹介されています。シリーズで2巻ありますので、是非読んでみてください。

5 統計学をめぐる散歩道
ツキは続く?続かない?



- ① 石黒真木夫/著
- ② 岩波書店
- ③ 880円
- ④ 41イ020

天気予報や選挙の当選確率、テスト結果の偏差値を出すのに必要な統計学。くじの当たり外れやじゃんけんの勝敗などを題材に、孫の「ユウ」の素朴な疑問に「じい」が答える形で話が進みます。統計学を楽しく学べる一冊です。

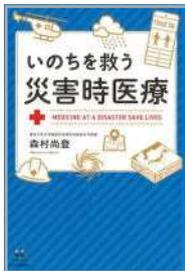
6 グレタのねがい
地球をまもり未来に生きる



- ① ヴァレンティン・キャリニ/著
杉田七重/訳
- ② 西村書店
- ③ 980円
- ④ 45キ020

2018年の夏、北欧のスウェーデンは記録的な暑さに見舞われ、多くの方が亡くなりました。15歳のグレタは地球温暖化を食い止めるために声を上げます。1人で始めたストライキは、やがて世界中の人々を動かし始めます。希望と勇気をもらえる一冊です。

7 いのちを救う災害時医療



- ① 森村尚登/著
- ② 河出書房新社
- ③ 1400円
- ④ 49モ019

私たちの日常を大きく変えてしまう災害。地震や台風などの災害時に、どうやって人の「いのち」を救うのか。災害時医療の最前線で活躍する著者が、命を守るための人々の働きや、災害に備えて日頃から大切にしたい考え方を教えてくれる一冊です。

8 宙(そら)からきた子どもたち



- ① 森ヒロコ/絵
中川素子/文
- ② 柏艚舎
- ③ 1500円
- ④ 72モ019

宙の子どもたちは住みたい星を見つけるために地球に降り立ちます。宙の子どもたちから見た地球は多々問題がありそうです。私たちが普段感じることのない視点から、大切なことを語りかけ、気付かせてくれる一冊です。

9 夢のつかみ方、挑戦し続ける力
元宝塚トップスターが伝える



- ① 早霧せいな/著
- ② 河出書房新社
- ③ 1350円
- ④ 77サ019

長崎県の公立中学校に通う14歳の女の子が目指した世界は、あの「宝塚」。2度の受験失敗やコンプレックスを乗り越えて、トップスターに成長した著者が、夢のを見つけ方や夢を実現させるために大切なことを読者と同じ目線で教えてくれる一冊です。

10 めんどくさがりなきみのための
文章教室



- ① はやみねかおる/著
- ② 飛鳥新社
- ③ 1200円
- ④ 81ハ020

「めんどくさがりな人ほど、文章の才能がある……」この本には、作文・メール・レポートから小説にいたるまで、文章を書くことが得意になる秘訣が盛りだくさんです。10万回くらい生きている猫マ・ダナイと作文が苦手な文岡健のコミカルな会話も楽しめます。

11 セカイの空がみえるまち



- ① 工藤純子/著
- ② 講談社
- ③ 1300円
- ④ 91ク018

東京・新大久保，そこは日本有数のコリアンタウン。新大久保の駅に降りた主人公の空良が目にしたのは，むき出しになった他国人への差別意識でした。

ヘイトスピーチとは何か，真の世界平和とは何か，考えさせられる一冊です。

12 俳句を楽しむ



- ① 佐藤郁良/著
- ② 岩波書店
- ③ 860円
- ④ 91サ019

俳句について，皆さんはどのような印象をもっていますか？この本は，俳句に関する基本的な知識や上達のためのテクニックなどが分かりやすく書かれています。また，同世代の作った俳句も紹介されているので共感したり，17音の多彩な表現にはっとさせられたりします。

俳句の魅力がぎゅっと詰まった一冊です。

13 ワタシゴト
14歳のひろしま



- ① 中澤晶子/作
ささめやゆき/絵
- ② 汐文社
- ③ 1400円
- ④ 91ナ020

広島原爆の歴史を人ごとでは無く「私ごと」としてとらえさせられる一冊です。

また，この本は広島史を様々な形で「渡しごと」として私たちに手渡してくれます。

これからの未来を背負う私たちに必要なことを教えてくれる一冊です。

14 魔女と花火と100万円



- ① 望月雪絵/作
- ② 講談社
- ③ 1400円
- ④ 91モ020

「文化祭が来年から中止になる！」文化祭を復活させるために，仲間たちに強引に秘密の作戦に巻き込まれていく杏。

それは大人たちへの反抗か？それとも，大人を説得する努力か？

自分たちの夢を実現するために奮闘する姿は，勇気と気付きを与えてくれます。

15 ぼくにだけ見えるジェシカ



- ① アンドリュー・リス/作
橋本 恵/訳
- ② 徳間書店
- ③ 1500円
- ④ 93ノ019

学校で孤立しているフランスのもとに，1人の女の子が現れます。そこから，周りの人には見えないジェシカとフランスの不思議な生活が始まります。なぜ，ジェシカが現れたのか，なぜぼくにだけ見えるのか，読み進めるうちに謎が解けていきます。

指導者の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求記号

1 司書と先生がつくる学校図書館



- ① 福岡淳子/著
- ② 玉川大学出版部
- ③ 2000円
- ④ 017.2フ015

学校図書館を活用した学習は、全ての
子供に必要な学びの基礎力を育みます。
そして、司書と教師が協働することで、
体系的な読書指導が可能となります。著
者の学校司書としての15年の体験から、
一人一人の読書量に合わせた読書支援の
方法と、多様な活動の可能性を具体的に
説いた1冊です。

2 テーマ別のビブリオトーク 子どもの読書は「量より質」の時代へ



- ① 笹倉剛/著
- ② あいり出版
- ③ 1300円
- ④ 019.9サ016

この本では、作品や筆者の思いを尊重
しながら、本のよさを十分に子供たちに
伝える活動として、「ビブリオトーク」
を提案しています。ビブリオトークの進
め方やテーマ設定の方法、ビブリオトー
クを通して期待されること、そしてテー
マ別によるビブリオトークの実践も紹介
されています。

3 いま、子どもの本が売れる理由



- ① 飯田一史/著
- ② 筑摩書房
- ③ 1800円
- ④ 023.1イ020

本も売れず、子供の数も減る一方の
現代日本において、児童書の売れ行きは
好調です。「本の売れない時代に子供の
本はなぜ売れるのか。」終戦から現代ま
での本をめぐる官民の施策をたどり直
し、近年のヒット作を分析することで、
子供の本市場が賑わう秘密や子供たちが
求める本の姿を考えさせられる1冊で
す。

令和3年
こどもの本 ー児童図書モデルリストー

令和3年3月31日 発行

編集・発行 鹿児島県立図書館

〒892-0853 鹿児島市城山町7番1号

電話 (099) 224-9514 (奉仕課企画指導係)

FAX (099) 224-5824 (代表)

HP(PC用) <http://www.library.pref.kagoshima.jp/>

HP(携帯用) <http://www.library.pref.kagoshima.jp/wo/mbp/>